

会員の皆様へ：年会費納入の情報：郵便封筒の宛名下の数字参照。2020 は 2020 年度まで納入済み。

しのばず自然観察会より 2020-08 2020.09.07

☆野外観察会再開に当たっては、活動の曜日や時間の選択など、これまでとは異なる配慮・企画が求められますし、3密回避の努力が必要です。当面、観察対象を不忍池（上野公園）の定点観察に絞り、負担が少ない方法を模索していきます。一人一人の体調判断や不参加の決断も重要になります。

2020年9月の活動 不忍池定点観察

集 合：2020年9月27日（日）午前10時 不忍池蓮池南西端

（野外ステージ西側、湯島交差点寄り） 今回は雨天（小雨）中止

持ち物：筆記用具、あれば双眼鏡、雨具 帽子、飲み物、マスク 敷物

解散は昼頃（木陰で昼食可）



異常気象が日常になって、秋の訪れが予測できない近年ですが、涼しさを期待して観察会を再開します。

アシ、マコモ、ガマなどの穂に初秋を感じられるでしょう。渡り鳥のカモも飛来し始める季節ですが、繁茂するハスで見つからない可能性が高くなっています。でも、思わぬ見付けものがあるかも知れません。

*集合地付近の園路縁石に座る方は、敷物があると便利です。弁天堂南の藤棚下は椅子・テーブルがあるのですが、過密になりがちなので、集合地から外しています。

*不忍池で現在見られるマコモ、ガマは1990年代以降に植栽されたものです。アシは1960年代に確認されてから存続している末裔です。70年代の乾燥期に自生したガマは失われました。70年代に導入されたマコモも今はありません。ハスも外来植物です。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方
1975年創立 電話 03-3828-8775 URL : <http://sinobazu.extrem.ne.jp>
郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費

2019年以前の会費未納の方もお忘れなく！ 退会の場合は早めに葉書で事務局へ。

2020年9月の活動 不忍池蓮見より

8月の活動は試験的に不忍池で蓮見を行い、9名が参加しました。前日の梅雨明けにも関わらず、雲が多い空模様のため、戸外での活動は比較的楽でした。1時間半ほどかけてゆっくりと蓮池を一周しました。園路は三々五々、散策をする人がいましたが、過密にはなっていませんでした。ただ例外的に、モデルのお嬢さんにカメラマンが群がる光景がありました。ボートに乗る人もそれなりにいて、ボート池では岸辺のカルガモを除いて野鳥の姿が見られませんでした。

梅雨が長引いたための日照不足が効いたのか、ハスの花が例年になく少なく、冷夏のような感じでした。白花のハスにも会えませんでした。天候のせい、チョウやトンボも少なかったような気がします。ニイニイゼミの鳴き声がよく聞こえました。



2020.08.02 不忍池



谷中の窓ガラスを訪れたヤモリ (家守)

2020.07.10 20:00

今年も猛暑前の時期に現れました。

ピントがガラスにあってすみません。

しのばず自然観察会の活動再開について

☆新型コロナウイルス感染拡大に関する政府の緊急事態宣言は5月に解除となりましたが、その後も第2波と考えられるように、東京都をはじめ全国的に新感染者数が増加しています。

しのばず自然観察会では3月より3密を避け、人が集まる行為を自粛してきましたが、8月に試験的に不忍池の蓮見会を行い、参加者で今後の対応を話し合いました。その結果、3密が避けられそうな見込みと、ある程度の会員が集まれる場所として不忍池の定点観察を当面の活動にして野外活動を継続していくことにしました。ただ、コロナ感染の状況によっては、直前に予定を中止することも視野に入れておく必要があります。

活動の曜日や時間の選択については、8月の参加者には平日でも可能な人が多かったのですが、実働会員の年齢が高いことや、公共交通（地下鉄など）は平日の朝は混み合うなど不安もあり、これまでと同様、日曜日のゆっくり目の時間帯にすることにしました。都外在住の会員には申し訳ありませんが、しばらくは通信やホームページを介して会活動に参加して下さるようお願いいたします。